

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(令和元年度)

2. 分野別状況(1)国際戦略総合特区(3/7)

	総合評価 (IとIIとIIIを1:1:2の割合で計算)	I	II	III	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
		目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
グリーンアジア国際戦略総合特区 (福岡県、北九州市、福岡市)	4.5	4.3  進捗度 ・当地域が貢献する環境を軸とした産業の年間売上高 88%  ・特区に係る支援措置を活用して設備投資を行った企業数 98%	4.4  規制の特例等 ・圧縮水素運送自動車複合容器・附属品に対する刻印方式の特例の創設等  財政支援等 ・総合特区推進調整費  ・総合特区設備等投資促進税制等  地域独自の取組 ・福岡県北部九州自動車産業アジア先進拠点推進事業等	4.7	・総合特区の支援措置を活用する設備投資も高い水準で行われており、規制緩和、財政措置についても継続的に事業を展開しており、着実に成果が出ており高く評価できる。  ・一方、年間売上高、設備投資の伸びが鈍化しており、さらなる努力が必要。